

2022 年 10 月 5 日

報道各位

片倉コープアグリ株式会社

弊社による農場経営試行のお知らせ

この度、弊社では企業活動を通じて社会に貢献する基本理念のもと、10 年先を見据えた中長期の経営ビジョン・戦略を検討して参りました中で、そのひとつとして、弊社自身による農場経営を試行していくことを具体的に考えるに至り、2022 年 10 月 1 日付けで弊社肥料本部内に農場グループを立ち上げ、農場経営の準備をスタートすることと致しましたので、目指す姿の概要と併せ、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 事業内容

- (1) 当社の技術・製品で農業の魅力を伝える新たな発信基地として、また、研修から憩いまでと巾広く社員の夢となる農場・施設の経営を目指します。
- (2) 事業拠点：茨城県内。
- (3) 栽培面積：露地 50a、ハウス 3a 規模からスタートし 3 年目以降は順次拡大を目指します。
- (4) 栽培作物：露地栽培は季節に応じた野菜類（エダマメ、ズッキーニ、キャベツ、ブロッコリー等）、ハウス栽培は果菜類（ミニトマト等）が候補。

2. 当社が期待する付加価値

(1) 社外向け

- ① 片倉コープアグリの認知度向上
- ② CSR の取組み促進（SDGs、みどりの食料システム戦略、カーボンニュートラルへの貢献）
- ③ 地域貢献（雇用創出、障害者の就労支援、耕作放棄地の活用）
- ④ 技術指導・栽培技術や栽培パッケージの提供

(2) 社内向け

- ① 人材育成（生産者目線の栽培技術・知識の習得、新たな農業ビジネスの機会創出）
- ② 経営管理能力の向上（経営ノウハウの習得）
- ③ 実践圃場としての活用（技術・営業知見の向上）
- ④ 社員のやりがい向上（リフレッシュ機会の創出）

3. 将来的に手掛けていきたいもの

(1) 農場の発展

- ① 社員の研修施設化
- ② 体験農場・観光農場の設立
- ③ 宿泊施設・キャンプ場の設立
- ④ イノベーションの創出（ソーラーシェアリング、有機農業等による高付加価値化、新たな資材開発）
- ⑤ 外部委託による収穫物の加工や酒類の製造

(2) 栽培作物の活用

- ① 加工品の製造・販売
- ② 醸造施設の設立
- ③ 販売施設の設立

以上

<本件に対するお問い合わせ先>

片倉コープアグリ株式会社 肥料本部 肥料業務部 業務課

電話 03(5216)6613